

# 健康

## 女性のための乳がん・子宮がん検診

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

### 20歳代の子宮がん検診

■対象者 20歳代の女性  
(昭和58年4月1日～平成5年3月31日生まれ)  
■実施期間 10月15日(月)～平成25年1月31日(木)  
■検診料金 1,500円  
※「女性特有のがん検診推進事業」の対象者は、すでに配布している無料クーポン券を使うと、検診料金は無料です。  
■申込方法 8月1日(水)から8月31日(金)までに、電話で健康・保険課にお申し込みください。後日、申し込まれた人に受診票を郵送します。  
※医療機関への予約は、受診票を受け取ってから行ってください。

町が指定する医療機関

| 医療機関名        | 所在地 |
|--------------|-----|
| ちが産婦人科医院     | 原水  |
| 菊陽レディースクリニック | 新山  |
| 池田クリニック      | 合志市 |
| 兼城産婦人科医院     | 熊本市 |
| 片岡産婦人科医院     | 熊本市 |

### 30歳代の複合検診

次のとおり集団検診を予定しています。対象者には、8月上旬に申込書を送りますので、送付された内容を確認し、お申し込みください。※子宮がん検診は、町が指定する医療機関での受診もできます。希望する場合は、送付する申込書でお申し込みください。  
■対象者 30歳代の女性  
(昭和48年4月1日～昭和58年3月31日生まれ)  
■検診場所 町の施設  
■実施期間 11月中旬予定

各検診と内容

| 検診名      | 内容       | 料金     |
|----------|----------|--------|
| 乳がん検診    | 視触診+超音波  | 1,500円 |
| 子宮がん検診   | 子宮頸部細胞診  | 1,000円 |
| 骨粗しょう症検診 | 超音波(かかと) | 500円   |

※「女性特有のがん検診推進事業(子宮がん検診)」の対象者は、すでに配布している無料クーポン券を使うと、検診料金は無料です。

# 募集

## 健康づくり標語・ポスターコンクールを行います

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

病気や障がいにかかわらず、自分らしく、幸せに暮らす…そんな豊かな人生の鍵を持つのは、「健康」であることなのです。この夏、家族や友達と健康について、語り合ってみませんか。健康づくりの応援歌となる、あなたの思いが入った「標語」や「ポスター」をお待ちしています。

■作品テーマ 「健康」に関すること  
■応募資格 町内の小・中学生、一般(町内在住者)  
■応募期間 8月1日(水)～9月5日(水)  
※郵送の場合は、当日消印有効。  
■応募条件 作品は未発表のものに限る。ポスターは1人1点で小・中学生に限る(裏面に学校名、学年、氏名を記載)。標語は1人2点まで。  
■応募用紙 【小・中学生】ポスターは、四ツ切り画用紙に彩色したもの。標語の応募用紙は、学校に配布または町ホームページからダウンロードしたもの。  
【一般(中学生可)】標語の応募用紙

は、健康・保険課で配布または町ホームページからダウンロードしたもの。  
■表彰 優秀賞各1点、優良賞各3点、応募者全員に記念品  
■その他 応募作品は、健康祭りなど町のイベントで掲示し、町のPR用として各種広報物などで活用します。応募作品の著作権は、主催者に帰属します。  
■提出(送付)先 〒869-1192(住所不要) 健康・保険課「健康づくり標語・ポスターコンクール」宛  
※町では、今年3月に「健康増進計画」を策定しました。町ホームページでご覧いただけます。

# 活動報告

## 食品衛生協会の活動をご紹介します

菊陽町商工会内食品衛生協会事務局 ☎(232)2757

全国の都道府県・政令市には、59カ所の「食品衛生協会」が設置されています。菊池食品協会の菊陽支会では、町内の食品製造業、飲食店などと菊池保健所および町が連携・協力し、「食の安全、安心」を守るための推進活動を行っています。

活動の主な内容は、「食品衛生」に関する講習会の開催や、食中毒予防の町内広報活動、食品衛生施設一斉巡回指導、万一の食品事故に備えるための協会会員のための食品共済保険の加入取り扱いなどです。

協会では、年に一度、総会の際に優良施設の表彰を行っており、今年度は、たわらや酒店が表彰されました。また、この総会の役員改選により、長年歴任されておりました山内彰雄会長(株)山内醤油から大島政治会長(株)オーケーフーズ)に交代となりました。

協会では、会員の募集を随時行っています。「食」の新しい情報を手でできるなどのメリットを有効に活用し、消費者に衛生的で安全な食品を提供するため、食品関係業者は食品衛生協会に加入してはいかがでしょうか。

入会の際は、菊陽町商工会へお尋ねください。



## 9月1日から、国の方針により 生ポリオワクチン(口から投与)が 不活化ポリオワクチン(注射)に切り替わります

●生ポリオワクチンの集団接種は、6月で終了しました。  
●不活化ポリオワクチンの詳細(接種場所など)は、広報きくよ9月号や町ホームページでお知らせします。

### 家庭でできる食中毒予防の6つのポイント

- ポイント1 食品は新鮮なものを購入し、すぐに持ち帰りましょう。
- ポイント2 家庭での保存は適切に。冷蔵庫を過信しない。(冷蔵10℃以下、冷凍-15℃以下)
- ポイント3 包丁やまな板は清潔にし、肉・魚・野菜と別に使い分けましょう。
- ポイント4 加熱調理は十分に時間をかけ、レンジ調理はまんべんなく温めましょう。
- ポイント5 食事の前や調理のときは、清潔な手で調理し、すぐに食べましょう。
- ポイント6 残った食品の保存は清潔に。時間がたち、少しでもおかしいと思ったら思い切って処分しましょう。



### 8月は食品衛生月間です

#### 食中毒にご用心!

8月は年間を通して食中毒が最も起こりやすい時季です。「食中毒」の多くは、実は家庭内で発生しています。食中毒予防の三原則である食中毒菌を「付けない、増やさない、殺す」に基づき、家庭でできる6つのポイントをご紹介します。これらのポイントをきちんと行い、家庭から食中毒をなくしましょう。

「食中毒」は簡単な予防法をきちんと守れば予防できます。それでも、もし気分が悪くなったり、腹痛や下痢を起こしたりしたら、すぐにかかりつけ医に相談しましょう。



健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912